


当ファンドの仕組みは次の通りです。


商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限〔当初、2026年7月31日まで〕(1996年8月1日設定)	
運用方針	マザーファンドを通じて、NASDAQ市場に上場されている株式に投資し、キャピタルゲインの積極的な獲得をめざします。組入銘柄につきましては、ボトムアップ・アプローチを基本として、個別銘柄のファンダメンタルを重視した銘柄選定を行います。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図ります。	
主要運用対象	ベビーファンド	NASDAQマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。このほか、当ファンドで直接投資することがあります。
	マザーファンド	NASDAQ市場に上場されている株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円(10,000口当たり)を超えている場合に、当期の基準価額上昇分の範囲内で分配します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

運用報告書 (全体版)

三菱UFJ NASDAQオープン Aコース



第28期 (決算日: 2024年7月31日)



信託期間を従来の2026年7月31日から無期限へ延長しました。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、お手持ちの「三菱UFJ NASDAQオープン Aコース」は、去る7月31日に第28期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
(受付時間: 営業日の9:00~17:00、
土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) NASDAQ総合指数		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額	
	(分配落)	税 分 配	込 金	期 騰 落	中 率				(配当込み、 円ヘッジベース)
	円		円		%		%	%	百万円
24期(2020年7月31日)	10,758		800		28.2	341.47	26.5	95.8	3,677
25期(2021年8月2日)	12,868		2,100		39.1	473.36	38.6	95.4	5,477
26期(2022年8月1日)	10,381		0	△	19.3	398.44	△15.8	93.7	6,499
27期(2023年7月31日)	10,980		500		10.6	442.19	11.0	98.4	12,458
28期(2024年7月31日)	11,753		900		15.2	502.86	13.7	93.0	9,614

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) NASDAQ総合指数とは、NASDAQ上場全銘柄の時価総額加重平均により算出され、1971年2月5日を基準値100としています。NASDAQ総合指数(配当込み、円ヘッジベース)は、NASDAQ総合指数をもとに、配当込み指数が入手可能な2017年12月25日以降、委託会社が計算したものです。なお、設定来から配当込み指数に切り替える前までは、配当除く指数で算出し、連続して指数化しています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率-売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) N A S D A Q 総 合 指 数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率	(配 当 込 み 、 円ヘッジベース)	騰 落 率		
(期 首) 2023年 7 月 31 日	円 10,980	% —	442.19	% —	% 98.4	% —
8 月 末	10,703	△ 2.5	431.21	△ 2.5	97.0	—
9 月 末	10,082	△ 8.2	404.33	△ 8.6	97.1	—
10 月 末	9,703	△ 11.6	389.80	△ 11.8	96.6	—
11 月 末	10,978	△ 0.0	432.86	△ 2.1	96.7	—
12 月 末	11,565	5.3	456.24	3.2	96.6	—
2024年 1 月 末	12,121	10.4	466.44	5.5	97.0	—
2 月 末	12,648	15.2	477.75	8.0	97.7	—
3 月 末	13,036	18.7	488.72	10.5	97.2	—
4 月 末	12,567	14.5	474.65	7.3	98.2	—
5 月 末	13,093	19.2	495.06	12.0	96.9	—
6 月 末	13,910	26.7	526.24	19.0	97.6	—
(期 末) 2024年 7 月 31 日	12,653	15.2	502.86	13.7	93.0	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第28期：2023年8月1日～2024年7月31日

当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第28期首	10,980円
第28期末	11,753円
既払分配金	900円
騰落率	15.2%
(分配金再投資ベース)	

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ15.2%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

> 基準価額の主な変動要因**上昇要因**

NASDAQ株式市況全体の上昇や組入銘柄（NVIDIA CORPなど）の値上がり、基準価額の上昇要因となりました。

第28期：2023年8月1日～2024年7月31日

投資環境について

▶ NASDAQ株式市況

NASDAQ株式市況は上昇しました。

当期間のNASDAQ株式市況は、期間の初めから2023年10月末にかけては、9月米連邦公開市場委員会（FOMC）にてタカ派的な政策が据え置かれ、政策金利が高い水準で維持される期間が長くなるとの観測の下、長期金利が上昇した

ことで、株価は下落しました。11月から期間末にかけては、半導体大手エヌビディアをはじめとする企業の決算内容が好感されたことや、消費者物価指数（CPI）などの経済指標がインフレ鈍化のうかがえる結果となり、長期金利が低下したことから、株価は上昇し、期間の初めからの株価は上昇しました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ NASDAQオープン Aコース

NASDAQマザーファンド受益証券を通じて、NASDAQ上場株式（REIT（不動産投資信託証券）含む）に投資しました。また、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図る運用を行いました。

▶ NASDAQマザーファンド

NASDAQ上場株式を主要投資対象とし、新技術・新製品開発力、すぐれたビジネスモデル、マーケティング力に着目し、長期的な成長が期待できる企業を選定し、キャピタルゲインの積極的な獲得をめざしました。銘柄選定にあたっては、キャッシュフロー面等からの割安感にも着目しました。

銘柄数は、期間の初め時点においては、46銘柄としていました。

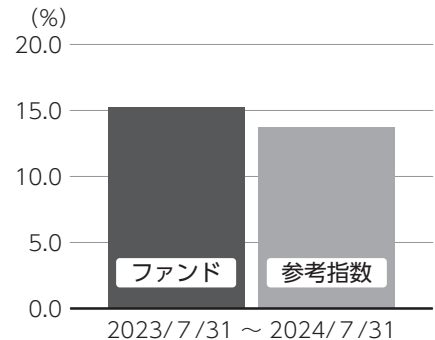
当期間においては、業績を安定的に伸ばせるか徹底的な企業調査を行うと同時に、業績成長確度の高い銘柄への投資配分を引き上げた結果、期間末時点の組入銘柄は、49銘柄となりました。

大手製薬会社による買収の報道を受けて、株価が上昇した「SHOCKWAVE MEDICAL INC」や、堅調な業績を受けて株価が上昇した「FRESHPET INC」の全売却を実施しました。一方、中長期的に太陽光発電の普及が進む中で、業績の拡大が期待できる「NEXTRACKER INC-CL A」や電気自動車の普及拡大により恩恵が期待できる「AXCELIS TECHNOLOGIES INC」を新たに組み入れました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。参考指数はNASDAQ総合指数（配当込み、円ヘッジベース）です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第28期 2023年8月1日～2024年7月31日
当期分配金（対基準価額比率）	900 (7.113%)
当期の収益	900
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	7,248

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ 三菱UFJ NASDAQオープン Aコース

NASDAQマザーファンド受益証券を高位に組み入れる方針です。

実質組入外貨建資産については原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減に努めます。

▶ NASDAQマザーファンド

NASDAQ市場には、人工知能（AI）に必要不可欠な製品やサービスを提供する半導体企業、セキュリティ対策のソフトウェア企業、患者の生活の質向上に貢献できる医療向け製品やサービスを提供する企業など、高い収益成長が期待される企業が数多く存在しています。当ファンドでは、このような構造的な市場

の変化に注目し、長期的に成長が期待できる企業に投資します。

具体的には、AI向け半導体の設計に関わるサービスを提供している企業や、サイバー攻撃に対応したセキュリティ対策ソフトウェアを開発している企業に加えて、患者の負担を和らげることに貢献できる低侵襲な医療サービスを提供している企業に注目しております。

金融政策や景気動向についての不透明感は完全には払拭されておりませんが、投資対象銘柄の中長期的な成長余地は大きいと考えております。運用にあたっては、長期的な成長が期待できる企業を基本としたポートフォリオを維持しつつ業績や株価動向などに応じた柔軟な投資判断を適宜行う方針です。

2023年8月1日～2024年7月31日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	199	1.668	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(94)	(0.790)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(91)	(0.768)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(13)	(0.110)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	10	0.088	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(10)	(0.088)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.001)	
(d) その他費用	2	0.017	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.014)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	211	1.774	

期中の平均基準価額は、11,899円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してありません。

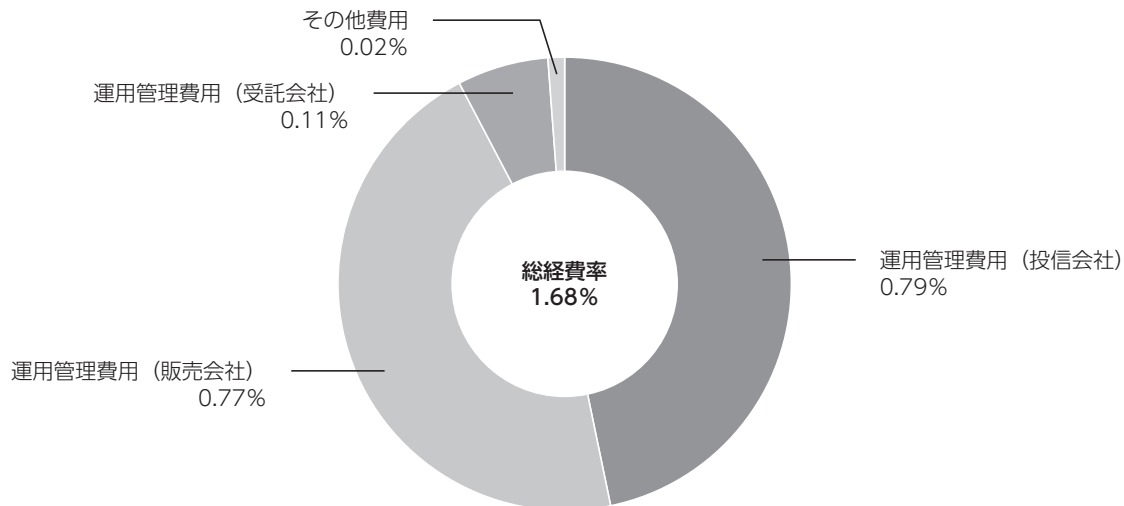
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.68%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年8月1日～2024年7月31日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
NASDAQマザーファンド	千口 93,604	千円 1,103,000	千口 663,668	千円 8,067,000

○株式売買比率

(2023年8月1日～2024年7月31日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	NASDAQマザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	42,029,719千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	48,660,640千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.86	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2023年8月1日～2024年7月31日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ NASDAQオープン Aコース>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等		
				C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替先物取引	百万円 171,396	百万円 88,216	% 51.5	百万円 166,692	百万円 86,533	% 51.9

<NASDAQマザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等		
				C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 368	百万円 368	% 100.0	百万円 16,826	百万円 8,721	% 51.8

平均保有割合 23.3%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2024年7月31日現在)

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
NASDAQマザーファンド	千口 1,254,494	千口 684,430	千円 9,136,944

○投資信託財産の構成

(2024年7月31日現在)

項 目	当 期 末	比 率
	評 価 額	
NASDAQマザーファンド	千円 9,136,944	% 86.6
コール・ローン等、その他	1,410,266	13.4
投資信託財産総額	10,547,210	100.0

(注) NASDAQマザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産 (50,588,169千円) の投資信託財産総額 (52,123,988千円) に対する比率は97.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=152.44円			
------------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年7月31日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	19,709,036,158
コール・ローン等	506,264,803
NASDAQマザーファンド(評価額)	9,136,944,529
未収入金	10,065,825,949
未収利息	877
(B) 負債	10,094,852,177
未払金	9,176,452,944
未払収益分配金	736,186,786
未払解約金	84,061,633
未払信託報酬	97,951,106
その他未払費用	199,708
(C) 純資産総額(A-B)	9,614,183,981
元本	8,179,853,179
次期繰越損益金	1,434,330,802
(D) 受益権総口数	8,179,853,179口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,753円

<注記事項>

- ①期首元本額 11,345,981,336円
 期中追加設定元本額 1,187,370,941円
 期中一部解約元本額 4,353,499,098円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.1753円です。

②分配金の計算過程

項 目	2023年8月1日～ 2024年7月31日
費用控除後の配当等収益額	38,829,962円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	1,279,508,051円
収益調整金額	4,764,619,510円
分配準備積立金額	582,163,337円
当ファンドの分配対象収益額	6,665,120,860円
1万口当たり収益分配対象額	8,148円
1万口当たり分配金額	900円
収益分配金金額	736,186,786円

○損益の状況 (2023年8月1日～2024年7月31日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	33,368
受取利息	72,666
支払利息	△ 39,298
(B) 有価証券売買損益	1,514,864,504
売買益	4,974,709,098
売買損	△3,459,844,594
(C) 信託報酬等	△ 196,559,859
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,318,338,013
(E) 前期繰越損益金	582,163,337
(F) 追加信託差損益金	270,016,238
(配当等相当額)	(4,764,022,266)
(売買損益相当額)	(△4,494,006,028)
(G) 計(D+E+F)	2,170,517,588
(H) 収益分配金	△ 736,186,786
次期繰越損益金(G+H)	1,434,330,802
追加信託差損益金	270,016,238
(配当等相当額)	(4,764,619,510)
(売買損益相当額)	(△4,494,603,272)
分配準備積立金	1,164,314,564

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	900円
----------------	------

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お 知 ら せ】

- ①委託会社の商号変更に対応するため、信託約款に所要の変更を行いました。
2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更しました。
(2023年10月1日)
- ②新NISA（成長投資枠）の要件対応のため、信託期間を延長（無期限化）し、デリバティブ取引にかかる投資制限について記載整備を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
(2023年10月31日)
- ③参考指数は「配当除く指数」から「配当込み指数」に変更しました。
旧指数：NASDAQ総合指数（円ヘッジベース）
新指数：NASDAQ総合指数（配当込み、円ヘッジベース）

NASDAQマザーファンド

《第28期》決算日2024年7月31日

[計算期間：2023年8月1日～2024年7月31日]

「NASDAQマザーファンド」は、7月31日に第28期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第28期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	NASDAQ市場に上場されている株式を投資対象とし、キャピタルゲインの積極的な獲得をめざします。組入銘柄につきましては、ボトムアップ・アプローチを基本として、個別銘柄のファンダメンタルを重視した銘柄選定を行います。外貨建資産につきましては、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	NASDAQ市場に上場されている株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数)		株組入比率	株先物比率	純資産額
	円	騰落率	NASDAQ総合指数 (配当込み、円換算ベース)	騰落率			
24期(2020年7月31日)	53,114	27.5	1,128,269.72	24.1	96.4	—	16,982
25期(2021年8月2日)	79,344	49.4	1,647,237.75	46.0	96.0	—	25,346
26期(2022年8月1日)	79,282	△ 0.1	1,694,269.37	2.9	96.1	—	41,288
27期(2023年7月31日)	99,787	25.9	2,089,183.03	23.3	97.9	—	46,124
28期(2024年7月31日)	133,497	33.8	2,720,071.28	30.2	97.9	—	44,252

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) NASDAQ総合指数とは、NASDAQ上場全銘柄の時価総額加重平均により算出され、1971年2月5日を基準値100としています。NASDAQ総合指数(配当込み、円換算ベース)は、NASDAQ総合指数をもとに、配当込み指数が入手可能な2017年12月25日以降、委託会社が計算したものです。なお、設定来から配当込み指数に切り替える前までは、配当除く指数で算出し、連続して指数化しています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) N A S D A Q 総 合 指 数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	騰 落 率	(配 当 込 み 、 円 換 算 ベ ー ス)	騰 落 率			
(期 首) 2023年 7 月 31 日	円 99,787	% —	2,089,183.03	% —	% 97.9	% —
8 月 末	101,442	1.7	2,123,216.00	1.6	97.4	—
9 月 末	98,291	△ 1.5	2,046,450.09	△ 2.0	97.3	—
10 月 末	95,179	△ 4.6	1,982,090.81	△ 5.1	97.5	—
11 月 末	106,756	7.0	2,175,265.13	4.1	97.7	—
12 月 末	109,241	9.5	2,221,753.84	6.3	97.3	—
2024年 1 月 末	119,943	20.2	2,375,283.31	13.7	97.6	—
2 月 末	128,430	28.7	2,495,423.24	19.4	97.8	—
3 月 末	133,790	34.1	2,576,903.42	23.3	97.6	—
4 月 末	134,425	34.7	2,606,152.55	24.7	97.7	—
5 月 末	140,895	41.2	2,728,083.41	30.6	97.7	—
6 月 末	154,701	55.0	2,992,774.25	43.3	97.7	—
(期 末) 2024年 7 月 31 日	133,497	33.8	2,720,071.28	30.2	97.9	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

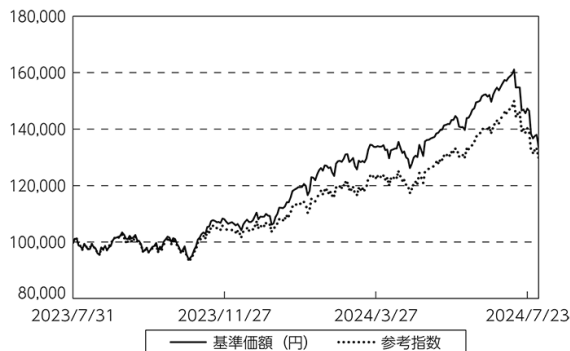
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ33.8%の上昇となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

NASDAQ株式市況全体の上昇や組入銘柄(NVIDIA CORPなど)の値上がりなどが、基準価額の上昇要因となりました。また、米ドルが対円で上昇したことも基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎NASDAQ株式市況

NASDAQ株式市況は上昇しました。

当期間のNASDAQ株式市況は、期間の初めから2023年10月末にかけては、9月の米連邦公開市場委員会(FOMC)にてタカ派的な政策が据え置かれ、政策金利が高い水準で維持される期間が長くなるとの観測の下、長期金利が上昇したことで、株価は下落しました。2023年11月から期間末にかけては、半導体大手エヌビディアをはじめとする企業の決算内容が好感されたことや、消費者物価指数(CPI)などの経済指標がインフレ鈍化のうかがえる結果となり、長期金利が低下し

たことから、株価は上昇し、期間の初めからの株価は上昇しました。

◎為替市況

円に対して米ドルは上昇しました。

米国の堅調な景気見通しを受け、利下げ期待が後退したことなどを背景に、期間の初めから期間末にかけて円に対して米ドルは上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・NASDAQ上場株式を主要投資対象とし、新技術・新製品開発力、すぐれたビジネスモデル、マーケティング力に着目し、長期的な成長が期待できる企業を選定し、キャピタルゲインの積極的な獲得をめざしました。銘柄選定にあたっては、キャッシュフロー面等からの割安感にも着目しました。
- ・銘柄数は、期間の初めは、46銘柄としていました。
- ・当期間においては、業績を安定的に伸ばせるか徹底的な企業調査を行うと同時に、業績成長確度の高い銘柄への投資配分を引き上げた結果、期間末時点の組入銘柄は、49銘柄となりました。
- ・大手製薬会社による買収の報道を受けて、株価が上昇した「SHOCKWAVE MEDICAL INC」や、堅調な業績を受けて株価が上昇した「FRESHPET INC」の全売却を実施しました。一方、中長期的に太陽光発電の普及が進む中で、業績の拡大が期待できる「NEXTRACKER INC-CL A」や電気自動車の普及拡大により恩恵が期待できる「AXCELIS TECHNOLOGIES INC」を新たに組み入れました。

○今後の運用方針

NASDAQ市場には、人工知能（AI）に必要な製品やサービスを提供する半導体企業、セキュリティ対策のソフトウェア企業、患者の生活の質向上に貢献できる医療向け製品やサービスを提供する企業など、高い収益成長が期待される企業が数多く存在しています。当ファンドでは、このような構造的な市場の変化に注目し、長期的に成長が期待できる企業に投資します。

具体的には、AI向け半導体の設計に関わるサービスを提供している企業や、サイバー攻撃に対応したセキュリティ対策ソフトウェアを開発している企業に加えて、患者の負担を和らげることに貢献できる低侵襲な医療サービスを提供している企業に注目しております。

金融政策や景気動向についての不透明感は完全には払拭されておりませんが、投資対象銘柄の中長期的な成長余地は大きいと考えております。運用にあたっては、長期的な成長が期待できる企業を基本としたポートフォリオを維持しつつ業績や株価動向などに応じた柔軟な投資判断を適宜行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2023年8月1日～2024年7月31日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 111 (111)	% 0.092 (0.092)	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	1 (1)	0.001 (0.001)	(b)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	13 (13) (0)	0.011 (0.011) (0.000)	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	125	0.104	
期中の平均基準価額は、120,787円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2023年8月1日～2024年7月31日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 12,169 (3,775)	千アメリカドル 84,547 (-)	百株 9,236	千アメリカドル 190,399

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2023年8月1日～2024年7月31日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	42,029,719千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	48,660,640千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.86

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2023年8月1日～2024年7月31日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 368	百万円 368	% 100.0	百万円 16,826	百万円 8,721	% 51.8

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2024年7月31日現在)

外国株式

銘柄	株数	当期末	期末		業種等
			株数	評価額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
ADVANCED MICRO DEVICES	585	127	1,766	269,221	半導体・半導体製造装置
MONDELEZ INTERNATIONAL INC-A	988	510	3,419	521,276	食品・飲料・タバコ
MICRON TECHNOLOGY INC	—	423	4,338	661,328	半導体・半導体製造装置
PEPSICO INC	13	13	225	34,319	食品・飲料・タバコ
CADENCE DESIGN SYS INC	559	394	9,972	1,520,213	ソフトウェア・サービス
CINTAS CORP	159	101	7,738	1,179,629	商業・専門サービス
COSTCO WHOLESALE CORP	209	38	3,078	469,227	生活必需品流通・小売り
AXCELIS TECHNOLOGIES INC	—	494	5,797	883,783	半導体・半導体製造装置
AMGEN INC	137	46	1,533	233,703	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MICROSOFT CORP	831	601	25,417	3,874,642	ソフトウェア・サービス
NETFLIX INC	75	64	3,984	607,399	メディア・娯楽
ASML HOLDING NV-NY REG SHS	51	2	172	26,226	半導体・半導体製造装置
LAM RESEARCH CORP	205	64	5,471	834,015	半導体・半導体製造装置
COPART INC	922	1,117	5,777	880,664	商業・専門サービス
INTUITIVE SURGICAL INC	343	212	9,173	1,398,336	ヘルスケア機器・サービス
INTUIT INC	33	—	—	—	ソフトウェア・サービス
QUALCOMM INC	—	303	5,058	771,084	半導体・半導体製造装置
AMAZON.COM INC	1,860	1,431	26,002	3,963,851	一般消費財・サービス流通・小売り
KLA CORP	67	66	5,008	763,522	半導体・半導体製造装置
NVIDIA CORP	476	2,350	24,376	3,715,961	半導体・半導体製造装置
ENTEGRIS INC	124	—	—	—	半導体・半導体製造装置
ADOBE INC	18	—	—	—	ソフトウェア・サービス
VERTEX PHARMACEUTICALS INC	—	63	3,166	482,682	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
APPLE INC	1,386	496	10,852	1,654,352	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
COSTAR GROUP INC	1,006	543	4,261	649,617	不動産管理・開発
LULULEMON ATHLETICA INC	80	99	2,534	386,343	耐久消費財・アパレル
ULTA BEAUTY INC	75	65	2,388	364,170	一般消費財・サービス流通・小売り
DEXCOM INC	261	167	1,163	177,438	ヘルスケア機器・サービス
META PLATFORMS INC-CLASS A	159	214	9,912	1,511,025	メディア・娯楽
TESLA INC	499	356	7,925	1,208,128	自動車・自動車部品
ALPHABET INC-CL C	1,878	1,333	22,908	3,492,238	メディア・娯楽
PALO ALTO NETWORKS INC	216	239	7,588	1,156,789	ソフトウェア・サービス
SPROUTS FARMERS MARKET INC	—	460	4,410	672,333	生活必需品流通・小売り
IDEXX LABORATORIES INC	32	21	996	151,959	ヘルスケア機器・サービス
BROADCOM INC	35	740	10,621	1,619,204	半導体・半導体製造装置
TRADE DESK INC/THE -CLASS A	356	356	3,198	487,549	メディア・娯楽
MONGODB INC	31	—	—	—	ソフトウェア・サービス
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	455	231	5,397	822,766	ソフトウェア・サービス
TRADEWEB MARKETS INC-CLASS A	352	267	2,940	448,204	金融サービス
DATADOG INC - CLASS A	112	—	—	—	ソフトウェア・サービス
LYFT INC-A	1,690	2,510	2,996	456,853	運輸
MODERNA INC	102	102	1,212	184,782	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
FRESHPET INC	500	—	—	—	食品・飲料・タバコ
ENPHASE ENERGY INC	34	—	—	—	半導体・半導体製造装置
ATRBNB INC-CLASS A	343	203	2,821	430,109	消費者サービス
SHOCKWAVE MEDICAL INC	298	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス

銘柄	株数	当期		業種等		
		株数	評価額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
SITIME CORP	170	295	3,898	594,320	半導体・半導体製造装置	
INMODE LTD	884	1,266	2,264	345,257	ヘルスケア機器・サービス	
MONDAY.COM LTD	100	159	3,621	551,995	ソフトウェア・サービス	
SOFI TECHNOLOGIES INC	—	3,770	2,797	426,426	金融サービス	
DRAFTKINGS INC-CL A	—	680	2,439	371,825	消費者サービス	
GITLAB INC-CL A	330	330	1,654	252,179	ソフトウェア・サービス	
MOBILEYE GLOBAL INC-A	580	1,778	3,556	542,076	自動車・自動車部品	
NEXTRACKER INC-CL A	—	730	3,422	521,686	資本財	
NATERA INC	—	167	1,632	248,846	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
VAXCYTE INC	—	230	1,837	280,138	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ARM HOLDINGS PLC-ADR	—	104	1,382	210,791	半導体・半導体製造装置	
合計	株数・金額	19,621	26,330	284,115	43,310,505	
	銘柄数<比率>	46	49	—	<97.9%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2024年7月31日現在)

項目	期末	
	評価額	比率
株式	千円 43,310,505	% 83.1
コール・ローン等、その他	8,813,483	16.9
投資信託財産総額	52,123,988	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(50,588,169千円)の投資信託財産総額(52,123,988千円)に対する比率は97.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1アメリカドル=152.44円			
-----------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年7月31日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	58,685,539,947
コール・ローン等	1,468,628,957
株式(評価額)	43,310,505,581
未収入金	13,905,246,251
未収配当金	1,156,617
未収利息	2,541
(B) 負債	14,432,551,850
未払金	6,561,551,850
未払解約金	7,871,000,000
(C) 純資産総額(A-B)	44,252,988,097
元本	3,314,910,449
次期繰越損益金	40,938,077,648
(D) 受益権総口数	3,314,910,449口
1万口当たり基準価額(C/D)	133,497円

<注記事項>

- ①期首元本額 4,622,251,417円
 期中追加設定元本額 194,301,497円
 期中一部解約元本額 1,501,642,465円
 また、1口当たり純資産額は、期末133,497円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ NASDAQオープン Bコース	2,630,479,748円
三菱UFJ NASDAQオープン Aコース	684,430,701円
合計	3,314,910,449円

[お知らせ]

- ①委託会社の商号変更に対応するため、信託約款に所要の変更を行いました。
 2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更しました。
 (2023年10月1日)
- ②参考指数は「配当除く指数」から「配当込み指数」に変更しました。
 旧指数：NASDAQ総合指数(円換算ベース)
 新指数：NASDAQ総合指数(配当込み、円換算ベース)

○損益の状況 (2023年8月1日～2024年7月31日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	237,762,975
受取配当金	192,994,645
受取利息	44,031,282
その他収益金	773,871
支払利息	△ 36,823
(B) 有価証券売買損益	14,362,708,856
売買益	17,647,206,181
売買損	△ 3,284,497,325
(C) 保管費用等	△ 5,695,574
(D) 当期損益金(A+B+C)	14,594,776,257
(E) 前期繰越損益金	41,501,960,423
(F) 追加信託差損益金	2,058,698,503
(G) 解約差損益金	△17,217,357,535
(H) 計(D+E+F+G)	40,938,077,648
次期繰越損益金(H)	40,938,077,648

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。